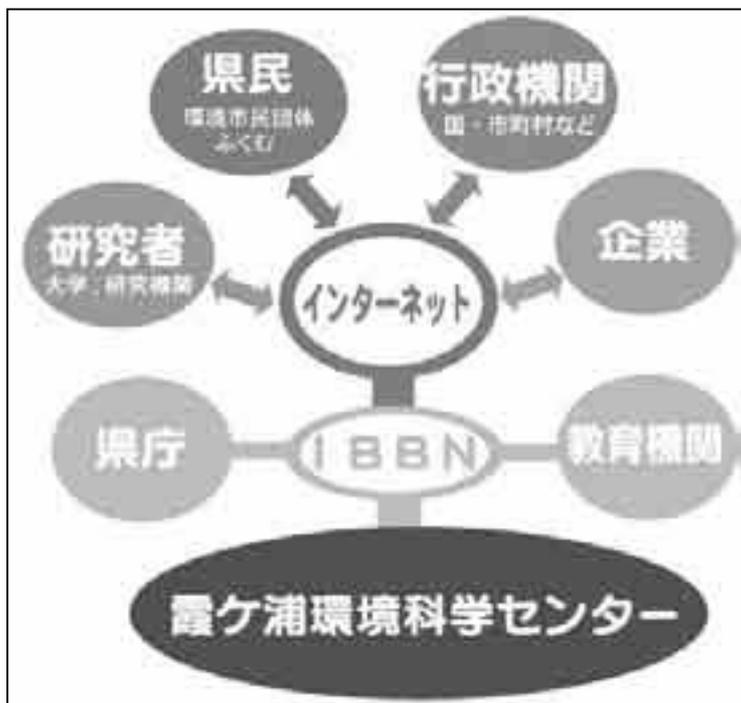


情報交流

茨城県内の霞ヶ浦をはじめとする湖沼、河川等の水環境や大気環境、化学物質などについての調査・研究の成果や環境市民活動の情報など様々な情報をインターネット等を利用して積極的に収集・整理・発信し、センターの機能である「情報・交流」の面から市民・企業・研究者・行政を結ぶ情報ネットワークの充実を図っている。

情報ネットワークイメージ図



1 情報収集発信事業

(1) データベースの充実

センター文献資料室で所蔵する県内外の研究機関の逐次刊行物や学会誌から論文の見出しを抽出した論文検索データベースを作成して、ホームページ上で公開した。(7万件)

(2) 図書の閲覧・貸し出し

センターの所蔵する図書の閲覧貸し出しを行った。

現在の蔵書数 18,446 冊

霞ヶ浦関係の図書	117 冊
一般図書	4,322 冊
行政資料	7,954 冊
大学資料	499 冊
雑誌	5,554 冊
小計	18,446 冊

地図	162 枚
視聴覚資料	112 本

2 霞ヶ浦環境科学センターホームページの運営

(1) センターの情報発信機能の強化

センターで実施する各種講座や環境に関する情報等を迅速に更新し提供している。

(2) 環境保全市民団体との連携

ア 市民団体の活動状況を紹介する市民団体データベース(登録約80件)(随時)

イ 市民団体のイベント情報・活動状況を公開(4半期に1回)

(3) 市民への情報発信

メールマガジンと携帯サイトでセンターの行事をお知らせしている。

(4) 研究成果等の情報発信

市民団体や研究者などが利用しやすいよう分類・整理し、ホームページに掲載している。

ア 論文検索データベース(情報収集発信事業)

イ 霞ヶ浦をはじめとした水質情報(年1回)

ウ センターの研究成果(成果がまとまり次第掲載する。)

